

## 東京理科大学 薬学部 生命創薬科学科（4年制） 教員公募要領

〔公募人員〕 助教（任期制）（1名）

〔任期〕 上限 5年

〔所属〕 東京理科大学薬学部生命創薬科学科

〔勤務地〕 東京理科大学 野田キャンパスおよび葛飾キャンパス  
（本学薬学部は、2025年に現在の野田キャンパスから葛飾キャンパスに移転予定）

〔専門分野〕 創薬合成化学

〔担当予定科目〕 薬学部開講の講義と実習の中で、基礎的な科目の指導を分担

〔着任日〕 2022年4月1日

〔応募資格〕 着任時に博士の学位（薬学以外の分野でも可）を有し、有機合成化学（生物活性物質の合成、新しい合成反応の開発）の知識と技術をもつ方。薬学部で開講している有機化学関連の基礎演習科目および実習科目の中で、学生への指導ができること。また、卒業研究および大学院学生の研究・教育にコメントやアドバイスができ、薬学共用試験関連科目等への参画を通じて、薬剤師教育にも積極的に協力することのできる方。

〔提出書類〕 （各1部、A4版縦長の横書き）

(1) 履歴書（ホームページから東京理科大学指定履歴書をダウンロードください。 <http://www.tus.ac.jp/boshuu/kyoin/>）

(2) 教育・研究等業績書（次の①～⑥業績リスト）

① 研究業績目録

② 科学研究費等助成金獲得実績

③ 教育実績（TAの実績等を含む）

④ 研究論文別刷（主なもの3編程度）

⑤ 研究概要（2,000字程度）

⑥ 有機合成化学（生物活性物質の合成、新しい合成反応の開発）に関する教育・研究の抱負（それぞれ1,000字程度）

(3) 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先

(4) 学位記（博士）の写し

◇ 研究業績目録は論文（レフリー付）、総説、proceedings（レフリー付）、その他の論文、特許、著書、招待講演、および学術集会（学会、シンポジウム・ワークショップなど）の開催などに関する実績を項目別に

番号を付し、現在から過去（西暦）に遡りご記入ください。また、所属学会及び学会における役員、委員等の経験も記入してください。

- ◇ 科学研究費等助成金実績は過去10年間について代表または分担を明記して、番号を付してご記入ください。
- ◇ 教育実績は、教育上の実績に関する事項（講義内容や作成した教科書・教材等を含む）について、番号を付してご記入ください。

〔応募締切〕 2021年 11月30日（火）必着  
（国内から応募される方は、必ず郵送してください。現在日本国外にいらっしゃる方からは、メールでの応募も受け付けます。）

〔書類提出先〕 〒278-8510 千葉県野田市山崎2641  
東京理科大学薬学部生命創薬科学科 主任 和田 猛 宛て

- ◇ 郵送は書留とし、「薬学部生命創薬科学科教員（創薬合成化学）応募書類在中」と朱書きしてください。
- ◇ 提出書類は原則として返却いたしません。
- ◇ 提出書類記載の個人情報は、採用選考以外の目的で使用することは致しません。

〔選考方法等〕 ※連絡はメールで行いますので、履歴書にアドレスを必ずご記入ください。  
※書類選考の上、セミナー等（現在までの教育・研究内容および着任後の教育・研究の抱負に関する講演〈非公開〉）、模擬講義および面接をお願いすることがあります。但し、宿泊・交通費等は自己負担でお願いしております。

〔その他〕

- ・採用後、法人の都合により所属及び勤務地について変更することがあります。
- ・本学及び学部・研究科等の求める教員像及び教員組織の編成方針を以下URLからご確認ください。  
[https://www.tus.ac.jp/about/university/editorial\\_policy/](https://www.tus.ac.jp/about/university/editorial_policy/)
- ・東京理科大学では、女性人材を積極的に育成、活用し、活躍を支援する大学となることを目標としています。女性の積極的な応募を期待します。女性教員活躍支援のための方策（妊娠・出産なさった方、育児・介護等に取り組む方への各種支援制度等）について以下URLより各種制度をご確認いただけます。  
ダイバーシティ推進会議 <http://www.tus.ac.jp/tcw/>
- ・育児・介護休業等取得の期間及び本学における過去の雇用状況によっては、任期延長の特例が適用される場合があります。

〔問合せ先〕 お問い合わせは基本的にメールにてお願いいたします。  
東京理科大学薬学部生命創薬科学科 内呂 拓実  
E-mail: uchiro@rs.tus.ac.jp